



文華

校訓

かしこく たくましく うつくしく

令和5年2月9日 第12号 文責 梶原 圭一



地域の声援を受けて全力で走り抜く!

2月1日(水)に校内持久走大会を行いました。多数の保護者や地域の方々に子供たちを応援していただき、ありがとうございました。

本校の持久走大会は例年11月に実施していましたが、当初の計画よりも11月に対外的な行事が増えたため、子供たちにかかる学習面や体力面の負担を考慮し、時期をずらして実施することにしました。皆様方には、ご心配をおかけしました。また、これまでに類を見ないほどの寒波襲来と悪天候のため、1週間延期しましたこと、本当に申し訳なく思っております。

しかし、過去3年間で一番多くの方々に「ふるさと坂瀬川」を一生懸命走り抜く子供たちの姿を見ていただき、大きな声援を送っていただきました。宮原保育園や坂瀬川保育園の園児さんも沿道や運動場で「がんばれ!」と声をかけてくれ、子供たちも多くの声援に背中を押されたのか、好タイムが続出しました。一人一人が大会前の練習から目標タイムを決め、その達成に向けて力を尽くしていきますが、その目標よりもはるかに早くゴールする子が大勢いました。子供たちの秘めた力の素晴らしさに、大変驚かされました。大会新記録も2つ生まれるなど、素晴らしい大会になりました。

子供たち一人一人の表情に注目していましたが、自分たちの限界に挑戦しているときの真剣な表情と、走り終えた後の充実感や達成感に満ちた笑顔がとても印象に残りました。

この持久走大会を通して、子供たちに育てたい資質・能力である「**学びに向かう力**」「**考動力**」「**かかわり合う力**」のすべての面で大きな成長が見られました。今後も、日々の教科体育や異学年間の交流遊び等を通して、さらに子供たちの体力向上を進めていきます。



本年度も指導していただき ありがとうございます

苓北町の小中学校では、例年毛筆指導で先生にお世話になっています。常に子供たちへ愛情をもって接していただき、書道を通して、人として大切にしなければならない考え方や行動を教えていただいています。先生が子供たちに指導されている様子を見ながら、私も教えられることが数多くあります。「手本をよく見て一点、一角を正確に書くこと。正しい文字を書くと、心も正しくなる」という教えを、子供たちに繰り返し語られています。

先日、本年度最後の毛筆指導が行われました。本校を代表して、6年生から感謝の手紙を送りました。来年度もよろしくお願いいたします。



4月の入学式が待ち遠しいです

2月2日(木)に、次年度本校に入学する6人の子供たちを学校に迎え、体験入学を行いました。昨年度までは新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、子供たちとの交流を制限して実施していました。本年度は、各保育所とそれぞれの感染状況等を確認したうえで、1年生教室での授業体験や5年生との交流活動を行うことにしました。本校の子供たちも、新1年生に会える日を楽しみにしていました。

最初はやや緊張している様子が見られた新1年生の子供たちも、徐々に笑顔が見られるようになり、1年生が国語の授業で考えた「かくれていることはクイズ」に、自分たちから元気よく手を挙げて答える姿が見られました。5年生との交流活動では、鬼ごっこや伝言ゲームなどを一緒に楽しみ、歓声を上げながらホールを走り回っていました。短い時間の交流ではありましたが、4月から始まる新しい小学校生活がさらに楽しみになったことでしょう。

令和5年度は、現在のところ全校児童48人でスタートする予定ですが、すべての子供たちが安心・安全で、日々充実感や達成感を味わえる教育活動が行えるよう、環境整備を進めているところです。4月から新1年生のみんなと一緒に過ごすことを、学校全員で楽しみにしています。



自分たちの力でさらによい坂小を創っていこう!

1月31日(火)に児童集会を行い、各学年から学級目標に対する達成状況等の発表が行われました。新型コロナウイルスが流行してから、全校での集会活動は、各教室を映像でつなぐリモート形式で行うことがほとんどでした。今回の児童集会は、感染対策を行ったうえで、全校児童が集合して他学年の発表の様子を直接視聴する形を取りました。

それぞれの学年が、本校の学校教育目標の実現につながる資質・能力である「**学びに向かう力**」「**考動**」「**かわり合う力**」に対して、具体的な行動目標を立てて取り組んでくれました。また、各学年でしっかりと振り返りを行い、さらによりよい学級となるための取組も紹介してくれました。

また、1年間の委員会活動の活動報告も行われました。コロナの流行期と重なり、計画通りに進められなかった活動もありましたが、少ない人数ですが、6年生を中心に常時活動を一生懸命がんばってくれました。それぞれの委員会の活動に感想を述べる時間がありましたが、低学年から「私たちのために色々な大会を考えてくれて、ありがとうございます。」という意見がたくさん発表されました。学校やみんなのためにがんばっている上級生に感謝の気持ちを表現できる、心の優しい子供たちが育っていることを、何よりうれしく感じました。自分たちを支えてくれている人たちに感謝の気持ちを表せる子供たちが育っているの、これからの坂瀬川小は、もっとよりよい学校へと進化していくであろうと確信しました。



<今後の予定>

2月19日(日)	坂っ子フェスティバル	3月23日(木)	令和4年度修了式
	PTA総会・学級懇談会	3月24日(金)	卒業証書授与式
3月3日(金)	6年生とのお別れ会、送別遠足	3月28日(火)	退任式